

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！
京都市会議員

発行：2025年6月15日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



京都市会が「北陸新幹線京都地下延伸計画に反対」 決議を採択 「西田昌司参議院議員に謝罪と撤回を求める」

6月6日に5月市会が終わりました。6日の本会議で、「北陸新幹線の京都市内大深度トンネルルートへの反対決議」「沖縄戦の歴史に真摯に向き合うことを求める決議」の2つの大きな決議が採択されました。

「沖縄戦の歴史」決議では、自民党の西田参議院議員がひめゆりの塔の展示に対する発言を、一度は謝罪しましたが、その後も雑誌などで「歴史が塗り替えられた」と繰り返し持論を展開しています。決議は「西田議員の発言や見解は、沖縄県民の心を深く傷つけるものと言わざるを得ない。日本政府は沖縄は国内最大の地上戦を経験し、多くの方々が犠牲となり、筆舌に尽くしがたい苦難を経験されたこと、何の罪もない人々に、計り知れない損害と苦痛を、我が国が与えた事実があること…公式な立場として表明してきた。」「京都市会として、京都出身の議員がこのような発言をしたことに強い遺憾の意を表明するとともに、沖縄県民の心情に寄り添い、沖縄戦の歴史に真摯に向き合うことを求めるものである」としています。また、「北陸新幹線」決議は、「この計画については、市民は



もちろん様々な団体や専門家から、問題があり撤回すべきだとの強い意見が本市へも届けられている」地下水や残土財政負担などを指摘し「現在の計画をこのまま進めることは、京都市の未来に向けて重大な問題を招くと考えるため、京都市内大深度トンネルルートへの反対を表明する」としています。どちらも自民公明が反対しましたが、賛成多数で採択されました。

議員日誌

新たな会社が醍醐陀羅谷の産廃処理施設計画

東部山間埋め立て地（エコランド音羽の杜）の山の裏側（大津市側）に、これまでから、安定型の産業廃棄物最終処分場計画がありました。計画申請をしていた株式会社陀羅谷が解散し、新たに株式会社リベルテ京都という会社が申請しました。この場所は、伏見区醍醐一ノ切町で、自然豊かなところです。千丈川の最上流で、下流には障害者施設や高齢者施設があり、千丈川の水を利用した田畑が広がっています。門川市長時代には、産廃処分場ができれば大きな影響が出るので、当時の大津市長と宇治市長から意見書が届けられています。下流の大津の千町自治会、千町生産森林組合、千町農業組合が反対をされています。伏見区選出の共産党府市会議員は何度も現地視察し、大津市議や県議、大津市民の皆さんと意見交流をして、運動をしてきました。伏見区醍醐の問題です。京都府や京都市に許可をしないように声を届けます。



日曜・祝日の醍醐コミュニティバスが無くなる！
先日、突然、醍醐コミュニティバスの運行休止が発表されました。各バス停にもお知らせの張り紙が張られ、驚かれた方が多いのではないのでしょうか。「バスの運転手が足りない」とことは、全国的な問題となっています。しかし、地域の暮らしの足として喜ばれてきたコミュニティバスが、日曜祝日は全く走らないとなれば、買い物にも行けません。京都市は「ミータス山科・醍醐」と地域の活性化やつながりを言いますが、それどころではありません。地域任せ、民間任せにしてきた京都市の責任は重大です。連休になれば連日外出ができなくなります。地域経済にも影響が出ます。声を上げる必要があります。

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週水曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!
☎621-6717

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊●月3,497円
日曜版●月990円